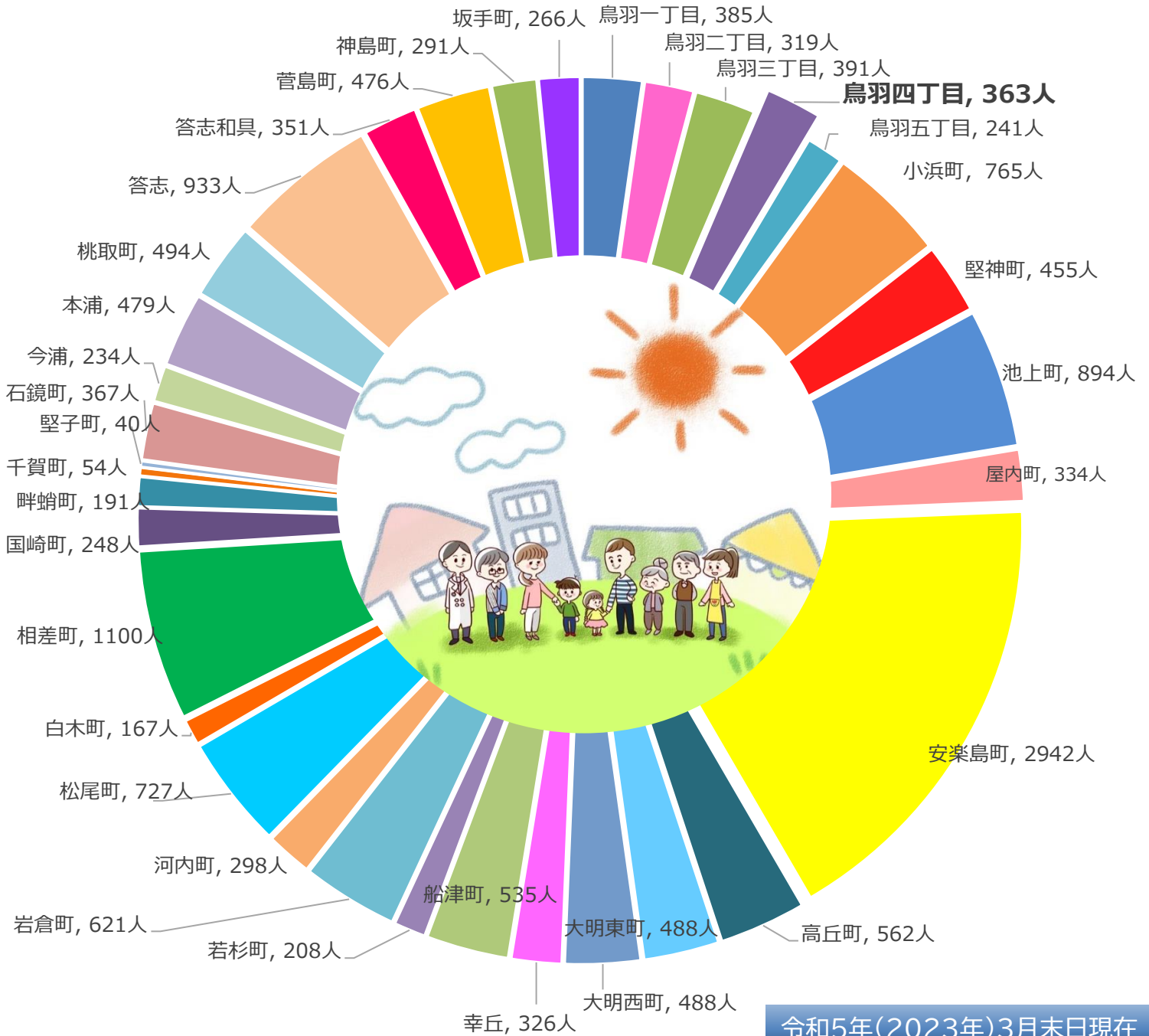


赤崎



くらしに役立つ情報を紹介!

まちのカルテ



令和5年(2023年)3月末日現在

*この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？ だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし、近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。日本全体で人口減少が進んでいますが、鳥羽市でも人口が1万人になると予想される今、これからも住み慣れた鳥羽のまちでしあわせにくらせるために、まちに住むだれもが、「だれかと」「どこかで」つながりを持ち、だれも孤立することなく、困ったときに「困った」と言え、助け合えることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを確認したり、充実させていくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他町のまちのつながりを知ることや参考にすることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。（社協のホームページに掲載されております。）

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事	3
赤崎について	4
町内会	5
まちのグループ	6
くらしや生活に関する悩みごと相談	8
住民同士のたすけあい・まちをこえたつながり	9
赤崎つどいのマップ	10
生活情報	11
おたがいさまのまちづくりをめざして	12

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

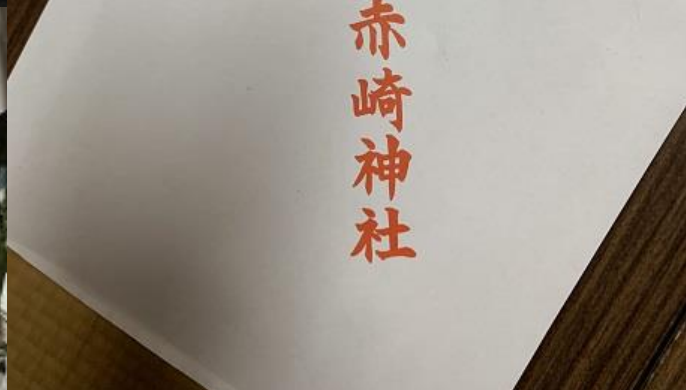
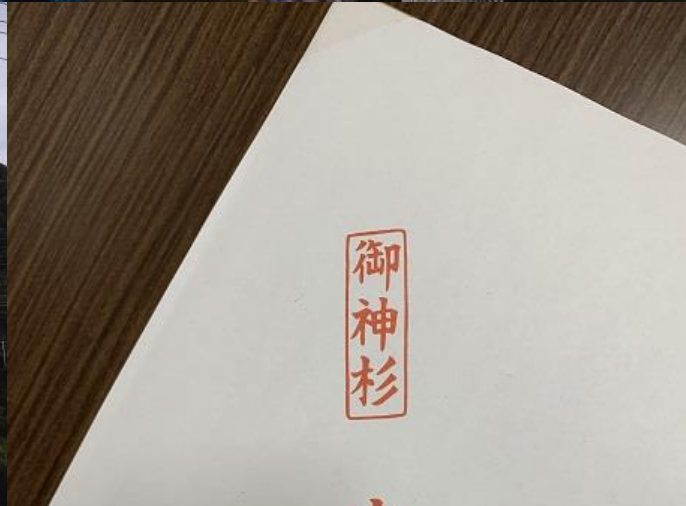
- 5月 町内一斉清掃
赤崎祭準備（袋張り）
- 6月 赤崎祭準備（杉葉詰め等）
22日 赤崎祭
- 8月 15日 精霊送り
- 9月 敬老の日お祝い品配布



赤崎について

赤崎には伊勢神宮豊受大神宮（外宮）の末社である赤崎神社があります。赤崎神社は伊勢神宮を構成する 125 社のうち鳥羽市に鎮座する唯一の神社です。（ウィキペディア「赤崎神社」より）

まちの人たちからは「赤崎さん」と親しまれ、毎年 6 月 22 日には赤崎祭が開催されます。赤崎祭の開催にむけて、赤崎の住民や近隣町内の住民とともに、神社で販売される杉葉の準備などを行っています。大人から子どもまで集まる準備の場がまちの集いの場になっています。



町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

(防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動)



役員	《役員数 全6名》 会長：杉江 謙次 副会長：1名 副会長兼書記：1名 会計：1名 顧問：2名 (会計監査：2名)
任期	2年
組数	3組
加入状況	加入率：100%
活動内容	役員会：年6回以上(必要に応じて開催しています。) 赤崎祭を中心に、祭の打ち合わせなどの活動を行っています。
周知方法	回覧板：1回/月 掲示板：2箇所
防災組織	自主防災の組織を検討中

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課(25-1162)にご相談ください。

まちのグループ

四丁目五三会

青年会をひきついで形で、昭和 21 年 5 月 3 日に発足したのにちなみ、五三会と名付けられました。町の活性化と会員相互の親睦を図る」ことを趣旨として活動しています。

主な活動

- ・ 赤崎祭の手伝いをおこなっています。
- ・ 藤之郷町内会の手伝いをおこなっています（盆踊り、春祭りなど）。



四丁目子供会

主な活動

- ・ 四丁目（藤之郷、奥谷、赤崎）地区を中心とした小学生の子どもたちで活動しています。
- ・ 年 6 回、藤之郷町内会、奥谷町内会、赤崎町内会、五三会と連携して資源回収をおこなっています。
- ・ ラジオ体操（夏休み）、盆踊りの手伝い、クリスマス会、遠足などの行事を楽しんでいます。



鳥羽消防団(鳥羽分団)

町内会が母体となって地域住民が自主的に連帯して防災活動を行う任意団体で、消火訓練に協力している。

災害時は町内会役員と協力し、情報班、消火班、救出・救護・避難誘導班、給食・給水班と分担して活動を行っている。

主な活動

- ・ 赤崎祭の警備
- ・ 樋門の点検
- ・ 放水訓練など行っています。



鳥羽なかまち会

2014年に発足。昭和の街並みを残す鳥羽なかまち(鳥羽3丁目～鳥羽4丁目)の活性化を願い、会員はもとより観光客も市民もわくわくするような日常生活空間形成を目的として、住民主体のまちづくり活動を行っています。

主な活動

- ・クボクリーニングさんの空き家を活用させてもらって、移住定住の拠点・新たなまちのコミュニティの場をつくっています。
- ・2か月に1回程度、なかまちマーケットをひらいています。
- ・移住者の積極的受け入れをしており、鳥羽なかまち体験ツアーを開催しています。



～毎月会議を行い、今後もいろいろな取り組みを行っていきます！～

鳥羽なかまち会さんのページへジャンプします▶



くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

赤崎民生委員：杉江 昌永

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：小竹 由起子、上村 裕子、濱田 浩

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係 TEL：0599-25-1188

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会

TEL：0599-25-1188

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく活動をしています。

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています



まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

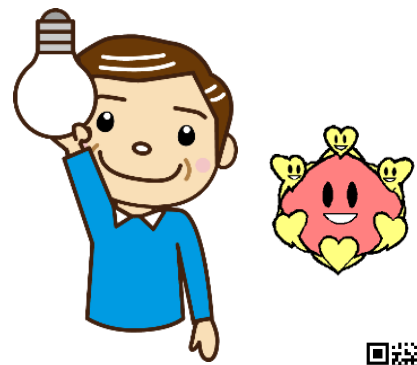


住民同士のたすけあい～有償ボランティア～

ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。



ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



とばファミリーサポートセンター

申込・問い合わせ：山本 道子 TEL：080-3684-5310

または鳥羽市健康福祉課子育て支援室

TEL：0599-25-1184



ファミリーサポートセンターは、子育ての手助けをして欲しいかた(依頼会員)と手助けをしてあげられるかた(提供会員)が、地域の中で助け合いながら子育てをしていく組織です。

とばファミリーサポートセンターのページにジャンプします▶



まちをこえたつながりを紹介します

大人から子どもまで、だれかとどこかでつながって楽しみませんか

※QRコードからアクセス
できます

地域・子ども食堂

とば地域・子ども食堂ネットワークに加盟している地域・子ども食堂を紹介します。



鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

鳥羽市ボランティア団体 (ボランティアセンター)

ボランティア活動に興味があるかた、ボランティアセンターに登録したいかたは、社協までお問い合わせください。



鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

鳥羽市内スポーツ団体

スポーツを通して大人も子どもも楽しみませんか!

鳥羽市
体育協会



鳥羽市
スポーツ
少年団



鳥羽市教育委員会生涯学習課 TEL：0599-25-1271

市民活動団体 108SMILE

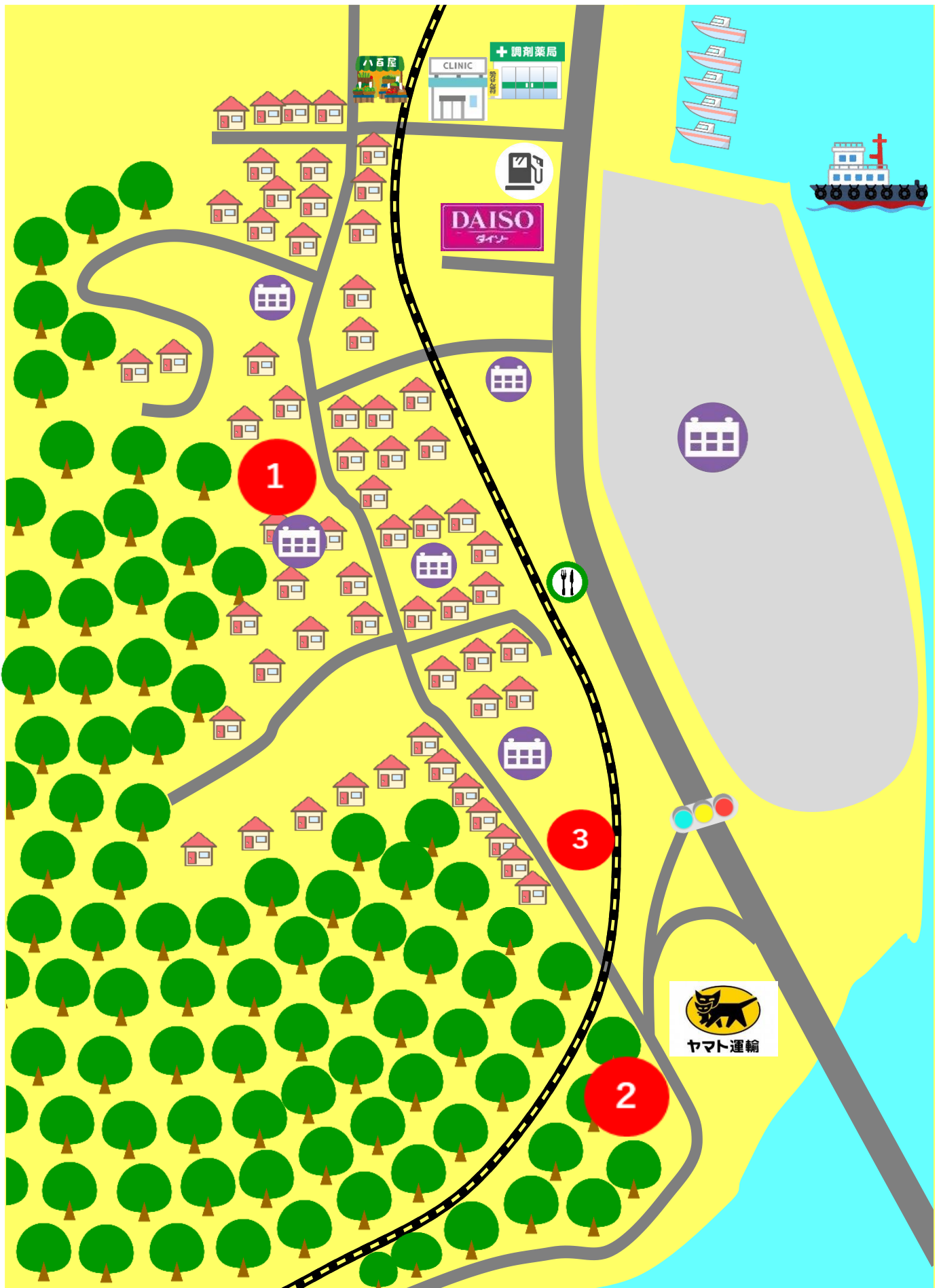
市ホームページにて市民活動団体を紹介しています!くわしくは、QRコードを読み取ってご覧ください。



108SMILE

市民課人権・市民交流係 TEL：0599-25-1126

赤崎つどいのマップ

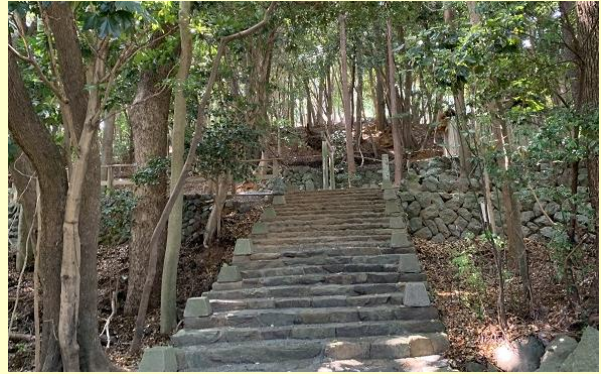


1 (旧法務局 2 階) 町内会会所



イオンの移動販売車が来ます

2 赤崎神社



3 赤崎アグリパーク



生活情報

生活

- 日用品、食料品
ダイソー鳥羽店
- 移動販売 イオン
かどや (旧法務局) 駐車場にて
水曜 11:30~11:50
土曜 11:50~12:10

公共交通機関

- 三重交通かもめバス

避難所

- 一時避難場所 : 旧ヨモヤ整形外科
- 風水害等避難所
洪水/高潮: 鳥羽市民文化会館、鳥羽高校
土砂: 鳥羽市民文化会館、鳥羽高校
指定避難所: 鳥羽市民文化会館、鳥羽高校

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(月、木) 金属類 月1回
リサイクル、紙・プラ 月2回

その他

- 空き家 29 戸 (四丁目)
(R1.5 月現在 建設課より)

おたがいさま の まちづくり



鳥羽市社会福祉協議会
地域力強化推進事業

をめぐして 

鳥羽市の人口は令和5年3月末現在 17,033 人です。今後ますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも福祉サービスだけに頼ることが難しくなり、制度では対応できない困りごとが増えていきます。困ったときや、手助けが必要な人を見つけたときに、ご近所の人たちや社会福祉協議会、自治会、行政、民生委員、ボランティアなどが協力し「お互いさま」の関係で助け合うことができる地域の絆が「地域力の強化」につながります。

いま、日本じゅうで、このような困りごとを抱える方が増えています

- ◎介護と育児の問題を同時に抱える人（ダブルケア）
- ◎80代の親と働いていない50代の子が同居する生活困窮世帯（8050問題）



ひとつの世帯で複合的な課題を抱えている

- ◎からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- ◎掃除や料理、ゴミ出しなどをする事ができない



公的な福祉の対象ではないけれど、支援がなく困っている

以前ならご近所の方に助けてもらうこともできましたが、町内でのつながりがうすい場合は、誰にも相談できず、気づかれずに孤立して、問題を深刻化させるケースも少なくありません。住民の困りごと、町の困りごとを社協も一緒に、課題解決に向けて考えます。



地域で支え合う関係づくりをめざして、次の取り組みを行います！

まるごと相談

住民の困りごとや地域の課題など福祉に関する困りごとをまるごと受け止めます。

町内で受け止めた個人や町の困りごとを社協も一緒に考えます。



まちのカルテ更新

いまある「まちのつながり」や「相談できる場所」を「見える化」します。このカルテをまちの支えあい、つながりづくりのきっかけにいただけたらと思います。



まちトーク

住み慣れたまちで安心して暮らせるように、地域の困りごとや課題について、日ごろ感じていることを話し合い、地域全体で課題を解決していくしくみづくりを一緒に考えてみませんか。

まちの資源・課題の発見、顔の繋がりの強化、担い手の発掘、課題解決に向けた取り組みにつながるなど、さまざまな効果があります。

話し合いから成功体験までを応援する 地域力アップ応援金！

まちトークの話し合いをもとに、住民主体の取り組み（居場所づくりや、見守り・買い物・ゴミ出しの生活支援など）を始めたいときには、スタートアップのための補助金制度があります。詳しくは社協までお問い合わせください。

お問い合わせ先 鳥羽市社会福祉協議会 TEL 0599-25-1188



鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェブ



公式Instagram



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2020年8月31日

最終更新日：2023年9月25日

お問い合わせ：  社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係地域力強化推進事業

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内

TEL:0599-25-1188 FAX: 0599-25-1117

mail : soumu@toba-shakyo.or.jp

